オザグレルNa注射用20mg「SW」

1. バイアル品の安定性(加速試験)

オザグレルNa注射用20mg 「SW」(ガラスバイアルに充てんしたもの)について、安定性試験を行った。

その結果、規格に適合した。

保存条件	イニシャル	40℃75%RH・遮光 6ヵ月	
性 状	白色の塊又は粉末であった	同左	
確認試験	規格に適合	同左	
Нq	8.1	8.2	
浸 透 圧 比	0.2	0.3	
純 度 試 験	規格に適合	同左	
不溶性異物検査	不溶性異物を認めなかった	同左	
不溶性微粒子試験	不溶性微粒子は限度内であり、規 格に適合	同左	
エンドトキシン	7.5EU/mg未満であった	同左	
無菌試験	菌の発育を認めなかった	同左	
定量試験*	98. 2	98.1	

※:表示量に対する含有率(%)

2. バイアル品の安定性(長期保存試験)

オザグレルNa注射用20mg 「SW」(ガラスバイアルに充てんしたもの)について、安定性試験を行った。

その結果、規格に適合した。

保存条件			件	イニシャル	室温・遮光 3年	
性			状	白色の塊又は粉末であった	同左	
рН				8.3	8.2	
浸	透	圧	比	0.3	0.3	
純	度	試	験	規格に適合	同左	
不沒	容性 微	粒子	·試験	不溶性微粒子は限度内であり、規格に適合	同左	
定	量	試	験※	99.8	99.8	

※:表示量に対する含有率(%)

オザグレルNa注射用20mg「SW」

3. 溶解後の安定性

オザグレルNa注射用20mg「SW」の溶解液(オザグレルナトリウム10mg/mL注射用水)について、室温散光下及び室温遮光下の各保存条件下で24時間保存し、経時的に溶解後の安定性試験を行った。

その結果、以下の結果が得られた。

保存条件	イニシャル	室温散光下		室温遮光下	
体行术计		6 時間後	24時間後	6 時間後	24時間後
性 状	液は無色澄明で あった	同左	同左	同左	同左
рН	8. 1	8. 1	8.0	8.0	7.9
定量試験※	101.1	100.6	100.7	100.0	100.1

※:表示量に対する含有率(%)